

山梨講演会講演論文集用テンプレート（和文表題・14ポイント）

Template of Yamanashi District Conference（英文表題・12ポイント）

正 甲斐 太郎（山梨大） 准 富士 登（甲州産業）

○学 武田 一郎（山梨大）（10ポイント、発表者には○を付ける）

Tarou KAI, University of Yamanashi, Takeda-4, Kofu, Yamanashi

Noboru FUJI, Kousyu industries

Ichirou TAKEDA, University of Yamanashi, Takeda-4, Kofu, Yamanashi

Key Words: Yamanashi District Conference, Template...（9ポイント・3~5個程度）

（一行あける）

1. 講演論文の書き方

講演論文原稿の書式は、原稿見本に示すとおり、**従来の書式から変更がありますのでご注意ください**。書式統一のため、論文原稿の執筆には、本会で用意した MS-Word 用テンプレートをできるだけご利用ください。

テンプレートには、論文中に必要となるスタイル（書式設定、段落設定等の文章の見栄え）が既に登録されています。所定の位置に文書を入力後、文書に該当するスタイルを適用してください。

2. 原稿用紙のサイズとページ数

A4 サイズの用紙に上下各 2cm の空白をとり、2 ページに作成してください。※2 ページを超えないように注意してください（**特別講演を除く**）。本文は原則として 9 ポイント（3.25mm）の文字を使用してください。

3. 文書中で使用するフォント

文書中に使用するフォントは、原則的として、日本語は MS ゴシックで、英語は Times New Roman をご使用ください。

論文中で使用できるフォント一覧

	Windows	Macintosh
ゴシック体	MS ゴシック	中ゴシック体
Times	Times New Roman	Times
Symbol	Symbol	Symbol

4. タイトル（センタリング）

日本語及び英語（必要に応じて）の論文表題を入力します。日本語のフォントは MS ゴシック 14pt、英語のフォントは Times New Roman 12pt をご使用ください。副題がある場合には、主題と同じ書式で入力してください。タイトルが長い場合は、フォントの大きさを適宜調整してください。

5. 著者名・所属（センタリング）

邦文氏名の右には所属を丸かっこで囲んで略記し、左には会員資格を正・准・学のように書き添えてください。連名の場合には、講演発表者の前に、○印をつけてください。邦文氏名には MS ゴシック 10pt、英文氏名には Times New Roman 9pt をご使用ください。また、英文氏名には、所属機関の名称と所在地を記載してください。

6. 本文

文章は 2 段組とし、中央に 1.0cm の空白を設けてください。日本語のフォントは MS ゴシック 9pt、英語のフォントは Times New Roman 9pt をご使用ください。1 ページあたりの文字数が片段 26 字（または左右 8.5cm）×60 行×2 列＝3120 程度となるように、文字間隔ならびに行間隔を設定し

てください。

7. 図表・写真

図表のタイトルならびに説明は英文（図表内を含む）で記載してください。図表は縮小しすぎると文字が読めなくなります。ご注意ください。

8. 参考文献

文献を引用する場合には、本文中の引用箇所の右上に小括弧を付けた番号⁽¹⁾で表し、本文の末尾に下記のようにまとめて文献を列記してください。

(1) 甲府・他 2 名, 機論(B), 12-345 (2001), 1234.

(著者名), (雑誌略称), (巻一号 (発行年)), (先頭ページ数)

9. その他

講演論文原稿は PDF と WORD ファイルの両方を用意してください。ファイル名は、<講演申込み受理通知にある受付番号>.<括弧子>として下さい。

ファイル容量は最大 1M バイトを目安とし、1M バイトを大きく超えない範囲で作成してください。

予稿集の印刷は、モノクロ印刷となります。薄い色が使われている画像は、印刷できない可能性がありますので、ご注意ください。

なお、講演論文原稿の PDF と WORD ファイル、JST データベース用アブストラクトの PDF と WORD ファイル、講演申込み受理通知にある受付番号とともに、メールでお送りください。

送付先：ホームページの「提出書類及び提出先」をご確認ください。

